## 日本赤十字社長崎原爆病院治験審査委員会 会議の記録 (概要)

開催日時	2016年5月26日 (木) 17:00~17:45	開催場所 日本赤十字社長崎原爆病院 別館 4 階 カンファレンス室			
出席委員名	上田 康雄、福田 正明、柴田 健 古川 和代、上島 泰二、松崎 さ	一郎、町田 毅、池田 能利子、道 <b>辻</b> 美和子、中村 つき	才 二三代、		
特記事項	柴田健一郎委員は、「杏林製薬株式会社の依頼による KRP-AM1977Y 第Ⅲ相臨床試験(市中肺炎)」、 「杏林製薬株式会社の依頼による KRP-AM1977Y 第Ⅲ相臨床試験(呼吸器感染症)」を欠席した。				
	議題	主な議論の概要	審議 結果		
<初回審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	杏林製薬株式会社の依頼による KRP-AM1977Y 第Ⅲ相臨床試験 (市中肺炎) 第Ⅲ相 市中肺炎 杏林製薬株式会社	提出された資料に基づき、治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認		
<初回審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	杏林製薬株式会社の依頼による KRP-AM1977Y 第Ⅲ相臨床試験 (呼吸器感染症) 第Ⅲ相 呼吸器感染症 杏林製薬株式会社	提出された資料に基づき、治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認		
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	杏林製薬株式会社の依頼による KRP-AM1977X 第Ⅲ相臨床試験 (呼吸器感染症) 第Ⅲ相 呼吸器感染症 杏林製薬株式会社	① 国内で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認		

	議題	主な議論の概要	審議 結果
<初回審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	リウマチ患者を対象とした ASP015K 継続投与試験 第Ⅲ相 関節リウマチ アステラス製薬株式会社	提出された資料に基づき、治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	ポリープ状脈絡膜血管症患者を対象に、アフリベルセプト硝子体内投与単独療法と、アフリベルセプト+光線力学療法(適応を有する場合にのみ実施)の有効性、安全性及び忍容性を比較検討する二重遮蔽無作為化第IIIb/IV相試験第IIIb/IV相ポリープ状脈絡膜血管症バイエル薬品株式会社	<ul><li>① 国外で報告された安全性情報に関する報告</li><li>② 同意説明文書の改訂</li><li>以上2点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。</li></ul>	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	セルジーン株式会社の依頼による再発 又は難治性の低悪性度リンパ腫患者を 対象とした CC-5013 (レナリドミド) の第3相試験 第Ⅲ相 再発又は難治性の低悪性度リンパ腫 セルジーン株式会社	① 国外で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	日本イーライリリー株式会社の依頼に よる関節リウマチを対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験(JADY) 第Ⅲ相 関節リウマチ 日本イーライリリー株式会社	① 国内外で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	リウマチ患者を対象とした ASP015K 第三相試験① 第Ⅲ相 関節リウマチ アステラス製薬株式会社	① 国内外で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認

<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	リウマチ患者を対象とした ASP015K 第三相試験② 第Ⅲ相 関節リウマチ アステラス製薬株式会社	① 国内外で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	中等度から重度の関節リウマチ患者を対象として Namilumab の 3 用量(20 mg、80 mg、150 mg) とメトトレキサート (MTX) を 24 週間併用したときの有効性及び安全性を評価する、第 2 相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験第 II 相ー  武田薬品工業株式会社	<ul> <li>① 治験実施計画書別紙1、治験薬概要書、Development Core Safety Information(DCSI)の改訂</li> <li>以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。</li> </ul>	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	大塚製薬株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象とした SGI-110の第Ⅲ相試験 第Ⅲ相 成人未治療 AML 患者 大塚製薬株式会社	① 国内で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認
<継続審査> (治験課題名) (開発の相) (対象疾患名) (治験依頼者名)	バイエル薬品株式会社の依頼による非 転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象 とした ODM-201 の第Ⅲ相試験 第Ⅲ相 非転移性去勢抵抗性前立腺癌 バイエル薬品株式会社	① 国内で報告された安全性情報に関する報告 以上1点により、引き続き治験を実施することの 妥当性について、審議した。	承認